

登下校

1. 車から良く見えるように、必ず黄色い帽子をかぶりましょう。
2. 決められた時こくに集合場所に集まり、ふざけず通学路を一人で歩きましょう。
3. 放課後の下校時刻を守りましょう。
※1 詳しい下校時刻は校時表を確認しましょう。
※2 会議のある日は、曜日にかかわらず、児童は授業終了後下校。
※3 放課後は、校庭で遊ばず、すぐに下校しましょう。お迎えを待つ場合は、遊具等で遊ばず、門のところで待ちましょう。
4. できるだけ一人で下校しないようにしましょう。
5. より道をしないで、通学路を通って帰りましょう。
6. 危険から身を守るため、必ず安全ブザーを身につけましょう。
7. 下校時刻にならなくても、授業が終わったら玄関のかぎをかけます。用がある人は、職員玄関から入り、職員室にいる先生に声をかけましょう。帰りにも忘れずに、声をかけましょう。
8. 下校時、宿題など忘れ物をしないよう、学校で十分に確認をしてから帰りましょう。もし、忘れてしまった場合は、5時30分までなら学校にとりに来ることができます。(その時は必ず職員室の先生に声をかけ、許可をもらいましょう。)



学習・休み時間

9. 授業開始の時刻を守って、席に着きましょう。休み時間に次の学習の用意をしましょう。
10. 「ピン、ペタ、ゲー」のよい姿勢で、話を聞いたり、学習に取り組んだりしましょう。
11. 返事・あいさつは、相手に聞こえる声で行い、友達や先生への言葉遣いをきちんとしましょう。
12. 校庭で遊ぶ時には、安全のため帽子をかぶりましょう(1年生は赤、2~6年生は白)。
13. 学校に必要なもの以外は、持ってこないようにしましょう。飾りのついた鉛筆、交換ノート、遊びに使える(手悪さの原因となるような)文房具、マスコット、アクセサリー、プリクラ、シール、リップクリーム※1、携帯電話※2などは持ってこないようにしましょう。(キーホルダーは1つまで、お守りは2つまでランドセルにつけてよい。)迷う物は、先生とお家の人に相談しましょう。なお、「学校に必要なもの」についての詳細は、新里東小学校ホームページに掲載していますので合わせて確認しましょう。目的に応じて道具を正しく選んで使い、自分の成長につながられるよう、しっかりと判断できる子になりましょう。
※1 リップクリームの持ち込みが必要な場合には、お家の人が連絡帳にその旨を記入し、担任へ伝えて許可を得ましょう。
※2 携帯電話については、お家の人が児童の居場所を確認するという目的(GPS機能を使って)の場合のみ、携帯の携行を認めています。「携帯電話等の携行について」の申請書にて使用目的を確認した上での許可となります。
14. お家の人が必要という場合には、連絡帳に持たせる物と理由を書いてもらいましょう。カイロ(貼るタイプ)、薬。
15. 持ち物には、必ず名前を書いておきましょう。
16. 学校の物(道具や遊具)は大切に使い、きちんと片づけましょう(一輪車など)。
17. 木にのぼらないようにしましょう。また、校庭の花だんや芝生に入らないようにしましょう。
18. 雨の日は、教室や校舎内を走り回らず、教室で静かに過ごしましょう。雨の日には、各クラスのオセロやトランプ、折り紙などでルールを守って遊んでもよい。算数セットやねんどを使ってもよい。
19. 他校舎、他の教室や他の階に行かないようにしましょう(用のある時は先生に言いましょう)。

20. ろう下は、静かに、右側を歩きましょう。

21. ベランダには、安全のため、用がなければ出ないようにしましょう。清掃等で、出る時は、先生の許可をもらいましょう。

給食

22. 当番の人は、よく手を洗いエプロンとマスクをして配ぜんしましょう。

23. 配膳をする人は、マスクを必ず着用し、当番でない人は、手を洗い、席について静かに待ちましょう。

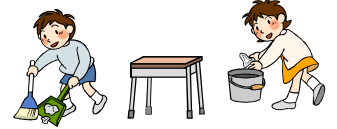
24. 食べた後は、必ず歯をみがきましょう。（1：10までは教室にいます。校庭に出ません。）



清掃

25. みんなと協力し、時間を守ってしっかりそうじをしましょう。

早くそうじが終わっても、時間いっぱいまで見つけそうじをしましょう。



家に帰って

26. 次の日の用意をして、忘れ物をしないようにしましょう。

27. 遊びに行く時は、家の人に「行き先」、「遊ぶ友達の名前」、「帰る時間」を話しましょう。

28. 自転車で乗るときは必ずヘルメットをかぶり、交通ルールを守って走行しましょう。

29. 歩道のない道路では、左側通行を心がけましょう。

1・2・3年・・・道路には出ない（親と一緒にならよい。）

4・5・6年・・・新里町内のみ（町外に出る時は、親の許可をもらうこと。）

30. 子供どうしで、絶対にお金や物の貸し借り、あげたり、もらったり（おごったり、おごられたり）しないようにしましょう。

31. ゲームセンター、ゲームコーナー、カラオケボックス、ボーリング場などの遊戯施設やショッピングモールなどの大きな店には、大人といっしょに行き、いっしょに行動する。



身だしなみ

32. 名札は、よく見えるように左胸にしましょう。

33. 校舎内では、コートやウインドブレーカー、ネックウォーマーなどはぬぎましょう。

体調がよくない場合には、先生の許可を得て、防寒着を着てもよい。

34. 体育の授業では、靴下は、安全のため、くるぶしが隠れる長さのものをはきましょう。

35. 体育着の半そではズボンに入れる。ズボンは腰の位置までしっかりはきましょう。（ずらしたままにしない。）

36. 体育着のまま下校せず、着替えてから下校するようにしましょう。

37. 髪を染めたり、パーマ・ストレートパーマ・マニキュア・ピアスをしたりしないようにしましょう。

38. 髪の毛をとめたり、まとめたりするときは、派手でないものにしましょう。シュシュは、髪の高さに合わせてしてもよいが、運動をするときには外しましょう。カチューシャはしません。

※シュシュについて、運動時はゴムなどに代えましょう。シュシュは腕につけない。（学習のさまたげにならないようにするため。）



やさしい心

39. 良いこと、悪いことを自分でしっかり判断し、行動しましょう。

友達への暴力や悪口、陰口、無視など、「いじめ」は絶対に許しません。

メディア

お家でのルール

40. メディアについてのルールをお家の人と考えましょう。

41. メディアは明るい部屋で、姿勢良く使いましょう。

42. 家での1日のメディア利用時間は2時間以内にしましょう。

43. メディアを30分使ったら、5分間休憩しましょう。

よい子の生活 No.15 (持ち物に関する項) の必要のないもの詳細について

目的： 令和6年度より、よい子の生活のNo.15 (持ち物に関する項) が改定され本格実施となります。

次の表で持ち込みが可能になったものや、変更理由について確認してください。

新旧	内容	シャープペンシル	飾りのついた鉛筆	色ペン	ボールペン(赤以外)	メモ帳	交換ノート	遊びに使える文房具(手悪さの原因となるような)	キーホルダー	マスコット	アクセサリ	プリクラ	シール	リップクリーム	携帯電話	お守り	変更理由(子どもたちが中心となり考えたもの)
旧	学習に必要なものは、絶対に学校に持ってこないようにしましょう。シャープペンシル、飾りのついた鉛筆、色ペン、ボールペン(赤以外)、メモ帳、交換ノート、遊びに使える(手悪さの原因となるような)文房具、キーホルダー、マスコット、アクセサリ、プリクラ、シール、リップクリーム、携帯電話などは持って来ない。(お守りは一つだけつけてよい。)	×	×	×	× 赤は○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○ 1つまで○	
新(改定後)	学校に必要なものは、持ってこないようにしましょう。飾りのついた鉛筆、交換ノート、遊びに使える(手悪さの原因となるような)文房具、マスコット、アクセサリ、プリクラ、シール、リップクリーム※1、携帯電話※2などは持ってこないようにしましょう。(キーホルダーは1つまで、お守りは2つまでランドセルにつけてよい。) 迷う物は、先生とお家の人に相談しましょう。 なお、「学校に必要なもの」についての詳細は、新里東小学校ホームページに掲載していますので合わせて確認しましょう。 目的に応じて道具を正しく選んで使い、自分の成長につなげられるよう、しっかりと判断できる子になりましょう。 ※1 リップクリームの持ち込みが必要な場合には、お家の人が連絡帳にその旨を記入し、担任へ伝えて許可を得ましょう。 ※2 携帯電話については、お家の人が児童の居場所を確認するという目的(GPS機能を使って)の場合のみ、携帯の携行を認めています。「携帯電話等の携行について」の申請書にて使用目的を確認した上での許可となります。	○ 5,6年のみ○	×	○ 3年生以上は○	○ 3年生以上は○	○	×	×	○ 1つまで○	×	×	×	×	×	×	○ 2つまで○	<p>シャープペンシル</p> <ul style="list-style-type: none"> 削る手間なく使える。 マスの目が小さくても書くことができる。 筆圧の調整ができると思われる5、6年のみ使用可。 ふって芯がでるタイプは音が気になるので使用不可。 漢字練習や描画では鉛筆を使うなど、場面によって使い分ける。 <p>色ペン</p> <ul style="list-style-type: none"> 模造紙や画用紙にまとめをするときに便利(ボールペンは細い線しか書けないので代用できない) 学校のものだけでは不足することがよくある。 ボールペンと併用してノートがまとめやすくなる。 <p>ボールペン(赤以外に青・黒も)</p> <ul style="list-style-type: none"> 直しをするときに青色が使いやすい。 なぞりが必要なときに黒色が使いやすい(ネームペンでは太くて書きにくいときなど) <p>メモ帳</p> <ul style="list-style-type: none"> 先生からの連絡や委員会のことなどを書くときに使いやすい。 ノートよりも気軽に使い、すぐに見返することができる。 授業でノートと使い分けて、ポイントや目立たせたいところはメモ帳をはってまとめたい。 <p>キーホルダー</p> <ul style="list-style-type: none"> 思い出を可視化したい。 登校するモチベーションになる。 友達との思い出を共有したい。 授業中にさわらないよう、つける場所はランドセルのみ。 数は1つまでとする。 大きくても手のひらサイズとする。